つくれられた「内戦」

細井 明美

2006/08/01

ムダム弾（弾丸の先端に十字の切れ目が入ったものを指す）の使用が内戦を巻き起こす可能性は高い。特にイラクの政府軍が使用するムダム弾は、その弾片が人体に大きな損傷をもたらすことが知られている。

一方で、イラクの反体制勢力は、アメリカ軍の空爆に耐えきれない状況を抱えているように見える。しかし、アメリカ軍の空爆は、民衆の支援を必要とする状況を作り出している。この状況は、内戦のための要因を浮き彫りにしている。

しかし、イラクの政府軍は、アメリカ軍の空爆に対抗するために、ムダム弾を使用している。しかし、このムダム弾の使用は、民衆の安全を脅かす可能性がある。

結論として、イラクの内戦を防ぐためには、アメリカ軍の空爆を抑制することが必要である。しかし、イラクの政府軍がムダム弾を使用していることは、内戦を防ぐための重要な要因である。